



2020年10月14日

各位

会社名 リビン・テクノロジーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 川合 大無
(コード番号:4445 東証マザーズ)
問い合わせ先 管理本部長 阿部 謙一
(TEL.03-5847-8556)

バリュークリエーション株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社は、バリュークリエーション株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：新谷 晃人、以下、「バリュークリエーション」）との間で業務提携し、当社の不動産サービス・価格比較のポータルサイト『リビンマッチ』とバリュークリエーションが運営する解体工事業者マッチングサイト『解体の窓口』の相互連携を開始いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業務提携の概要

当社が運営する『リビンマッチ』では、全国で約2,600の事業所が加盟する不動産サービス・価格比較のポータルサイトで、不動産売却を中心に、不動産買取、土地活用、賃貸管理、リノベーション、注文住宅など幅広いサービスを提供しております。

一方、バリュークリエーションが運営する『解体の窓口』では、所有する不動産の売却を希望する施主（ユーザー）から提供される物件の写真をもとに、最安値の見積りを出した地元の優良解体事業者とユーザーをマッチングさせる国内初のサービスを提供しております。

総務省が発表した「平成30年住宅・土地統計調査」によると、平成30年時点における空き家数は846万戸、空き家率は13.6%と過去最高となっています。また、昭和63年から平成30年までの30年間に掛けては452万戸（114.7%）と増加し、かつ建物の老朽化も進んでいることから、解体市場は拡大傾向にあります。

また、7～9月までの『解体の窓口』利用者500件を無作為に抽出し電話調査をした結果、解体業者を探しているユーザーの約半数が土地売却・活用を検討しており、売却と並行して相談できる事業者を探しているという背景があります。（バリュークリエーション調べ^{*1}）。

このような環境のなか、当社は従前より、年々増加している空き家問題は中古住宅の流通やリフォーム市場の活性化だけでは解決できないと考えており、この度の業務提携により、今後さらに増加が見込まれる空き家や古家付き土地の売却、及び所有する不動産の解体を検討するユーザーに対して、より幅広い選択肢をご提供することが可能であるとして、当該業務提携に至りました。

今回、『リビンマッチ』と『解体の窓口』が相互連携することで、空き家や古屋付き土地等の売却を検討するユーザーに対して、選択肢を広げるサービスの提供ができるとともに、両社の売上拡大に繋がるものと考えております。

2. 業務提携の相手先の概要

(1) 名称	バリュークリエーション株式会社	
(2) 所在地	東京都渋谷区恵比寿 1-21-10 えびすアシスト 4階	
(3) 代表者	代表取締役社長 新谷 晃人	
(4) 事業内容	デジタルマーケティング事業、メディア事業	
(5) 資本金	34,000,000 円	
(6) 設立	2008年4月	
(7) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

※当該業務提携は任意開示のため、「大株主及び持株比率」及び「当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態」につきましては、非開示といたします。

3. 事業開始日

2020年10月9日

4. 今後の見通し

本件に伴う業績への影響は軽微なものと思っておりますが、今後、適時開示の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

(ご参考)

リビン・テクノロジーズ株式会社概要

(1) 名称	リビン・テクノロジーズ株式会社
(2) 所在地	東京都中央区日本橋堀留町 1-8-12 さくら堀留ビル 8階
(3) 代表者	代表取締役社長 川合 大無
(4) 事業内容	不動産プラットフォーム事業 (WEBテクノロジーと不動産を融合したプロダクトの開発と運営)
(5) 資本金	192,532,000 円
(6) 設立	2004年1月

以 上